



No.14

柏市政や柏市の出来事についてご報告します。

ボランティア募集!

山下洋輔新聞

柏市議

無所属

36歳

山下洋輔は、クリーンな政治を目指しています。皆様のお力が必要です。この新聞を配布して下さる方を募集しています。散歩がてら、ご近所だけなど、何枚でもかまいません。地域をよりよくするため、一緒に活動しましょう。

2015年 1月15日

市議会議員は、どんな活動をしているか。どのような考えで、活動しているか。報告していきます。

○ 小学校の中にある老人デイサービスセンターを視察

野田市立岩木小学校の中に設置された老人デイサービスセンターを視察しました。小学校の空き教室を活用し、老人デイサービスセンターとして活用されています。昼休みには小学生が遊びに来るなど、定期的に小学校と交流しています。高齢者は小学生から元気をもらい、小学生は高齢者から知恵や経験を学ぶ。核家族化した地域では、特に、貴重な機会です。



実は、柏市でも、富勢東小、土小、柏六小の空き教室で、老人デイサービスセンターが開かれていました。しかし、利用率が伸びず、小学校の改修などを機に廃止されたとのこと。

人口減少の時代、小学校の空き教室や空き家などを、地域の居場所作りや異世代の交流の場などで活用するアイデアを柏市に提案していきたいと思えます。

写真 視察。鈴木有・野田市議会議長がご同行くださり、お考えや野田市の状況についてご説明頂きました。

○ 学力向上を目指す教育を視察

— スクール・ソーシャルワーカーと放課後学習支援を議会で提案

「一人も見捨てない教育」という目標を掲げ、学校現場、行政が一丸となって取り組んできた大阪府茨木市を視察しました。

学力テストの結果を分析し、放課後学習支援やスクール・ソーシャルワーカーなど学校現場が必要とする支援を行ってきました。スクール・ソーシャルワーカーとは、学校だけでなく、家庭、地域など子どもたちを取り巻く環境の調整を図る専門家です。

学校だけでなく家庭や地域で、子どもたちが安心・安全な生活を送ることが出来なければ学力どころではありません。いじめ、貧困、家庭内暴力など様々な事情で、不登校や学校内外における問題行動を引き起こすなど、子どもが抱える課題は複雑化しています。

目を引くような、受けの良いものではありませんが、地道に、しっかりと取り組んでいる事例です。柏市の教育委員会とも、共に研究し、柏市の教育にも反映させます。

山下洋輔のプロフィール 1978年4月生まれ。36歳。

東葛飾高校卒業。早稲田大学教育学部卒。同大学院修士課程修了後、土浦日大高校にて教諭。早稲田大学大学院教育学研究科博士課程を単位取得後退学。

「柏まちなかカレッジ」学長として市民大学を主宰し、地域の教育・文化を盛り上げている。

【趣味・特技】歴史散策、剣道（三段）、絵画、カポエイラ、三線、バイク、JAZZ鑑賞

【家族】妻、長男（2014年生まれ）

※タイトルのイラストは、『ひとりごはんの背中』（講談社）で著者の能町みね子さんの取材を受け、描いて頂いたものを使用しています。

柏まちづくり倶楽部開催（毎月最終木曜日 19時～）

参加ご希望の方は、ご連絡ください。連絡先は裏面に記載しています。

